

令和7(2025)年度秋の行楽シーズンにおける日光地域の渋滞対策結果について

令和8(2026)年2月16日
県土整備部交通政策課

1 実施概要

(1)実施期間

令和7年10月25日(土)～令和7年11月16日(日)

(2)実施内容

①いろは坂 明智平県営駐車場における閉鎖の社会実験【栃木県】(新規)

実施期間：令和7年11月1日(土)～令和7年11月3日(月祝)の3日間

実施内容：駐車場及び公衆トイレの閉鎖

②臨時駐車場の開設(9時～17時)【日光市、栃木県、国土交通省】

実施日：令和7年11月1日(土)～3日(月祝)、8日(土)、9日(日)、15日(土)、16日(日)

実施箇所：大谷川河川敷、日光土木事務所、日光砂防事務所

③ホームページ・SNS等による情報提供【日光市、栃木県、県道路公社】

- ・リアルタイム渋滞情報(ライブカメラ)等を日光渋滞サイトで発信【県】
- ・駐車場の満空情報をHPで発信【市、県】
- ・SNS(X、LINE、Instagram)による渋滞情報の発信【県・公社】
- ・高速道路のSA・PAや道の駅等にポスター・横断幕を掲示【県・公社】

④オフピーク観光の推奨【日光市、栃木県、東武グループ】

- ・過去の渋滞情報等を日光渋滞サイトで発信【栃木県】
- ・三者合同リリースによる情報発信【日光市、栃木県、東武グループ】
- ・臨時列車等の運行や中禅寺湖周辺にある観光施設の早朝営業等【日光市・東武グループ】

⑤利用者意見の収集【栃木県】

- ・効果確認のため来訪者へのアンケート調査を実施



2 結果及び状況

○いろは坂 明智平県営駐車場における閉鎖の社会実験

(詳細は、別紙参照)

- ・社会実験により、最も混雑した 11 月 2 日(日)において午前中は円滑な交通が確保され、平均で約 2 時間早く奥日光へ到達できた。

○臨時駐車場の開設

- ・開設期間中(7 日間)において、1,226 台の利用があった。

○二社一寺周辺(詳細は、別紙参照)

- ・渋滞延長および所要時間は、令和 6 年と比較すると減少したが令和 5 年と同程度であり、例年通りの渋滞だった。

○アンケート(詳細は、別紙参照)

- ・東京圏からの来訪者が約 6 割
- ・県内においてオフピーク観光の取組が浸透しつつある。
- ・日光渋滞サイトや SNS による情報提供により、来訪者がピーク日の回避や公共交通を選択する可能性があることを確認した。

○その他

- ・ホームページや SNS 等による情報提供を強化したため、X におけるフォロワー数が増加した。

| | | R6(2024) 年 | R7(2025) 年 | 増減 |
|------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|
| 明智平県営駐車場関連 | バスの通過に要した時間 ※通常 25 分 | 11/3(日) | 11/2(日) | |
| | 馬返～中禅寺温泉(交通量最大日 午前中平均) | 168 分 | 53 分 | -115 分 |
| | バスの通過に要した時間 ※通常 25 分 | 11/3(日) | 11/2(日) | |
| | 馬返～中禅寺温泉(交通量最大日 全体平均) | 168 分 | 127 分 | -41 分 |
| 二社一寺周辺 | 第 2 いろは坂 | 11/3(日) | 11/2(日) | |
| | 交通量(交通量最大日) | 9,055 台/日 | 8,290 台/日 | -765 台/日 |
| 二社一寺周辺 | 渋滞延長(渋滞延長最大日) | 11/3(日) | 11/2(日) | |
| | 国道 119 号(今市方面→神橋) | 約 4.0km | 約 2.3km | 約-1.7km |
| | 所要時間(渋滞延長最大日) | 11/3(日) | 11/2(日) | |
| 日光宇都宮道路 | 国道 119 号(東武日光駅→神橋間) | 100 分超 | 約 90 分 | 約-10 分 |
| | 日光宇都宮道路 | 11/3(日) | 11/2(日) | |
| 日光渋滞対策 X | 交通量(交通量最大日) | 59,704 台/日 | 52,719 台/日 | -6,985 台/日 |
| | 日光渋滞対策 X | 1,373 人 | 1,721 人 | +348 人 |
| 日光渋滞対策 X | フォロワー数 | (R6. 11. 17 時点) | (R7. 11. 16 時点) | |
| | | | | |

3 今後の方針

明智平県営駐車場を閉鎖する社会実験により、最も混雑した 11 月 2 日(日)において午前中は円滑な交通が確保されたが、午後は例年と同様の渋滞が発生したことから、更なる追加対策の検討を行うとともに、公共交通の利用促進や混雑日を避けたオフピーク観光への誘導に向け、情報発信を強化する。